

平成29年度 上津役中だより

平成29年9月4日
北九州市立上津役中学校
校長 森 隆
No.5

残暑厳しき折、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のことと存じます。生徒たちは、夏休みも終わり、始業式を迎えました。9月は、17日(日)に体育大会、30日(土)に70周年記念式典及び新校舎落成記念式典が行われます。10月からは、農泊体験学習や社会見学、文化発表会など色々な行事が開催されます。ひとつひとつの経験を通して大きく成長していけるよう、お互いに協力しながら、精一杯頑張りましょう。また、特に3年生は12月に入って、具体的に進路を決定する時期になります。1・2年生も自分の将来について真剣に考えることは、日々の学習や生活に大きなプラスになります。大切な2学期を充実したものにしましょう。

夏休み、中体連市内大会・県大会で悔いのない試合ができました！

◇ 男子バレー部：市内ベスト12（県大会出場は6位まで） 【橋本君のジャンプサーブ】 ↓

男子バレー部は、市内大会1日目(7/24)の3校の予選リーグで、戸畑区2位の明治学園と若松区1位の石峯中と対戦し、2試合とも見事セットカウント2-0で勝利。リーグ1位となりました。2日目に決勝リーグで県大会出場をかけて志徳中と吉田中と対戦しました。対志徳中は1セット取った後、2セット目と3セット目を落とし、惜敗。対吉田中は1セット失った後、2セット目は接戦に持ち込みましたが、力及ばず敗退しました。しかし、チームワークがとても良く、苦しい場面でもお互いに励まし合いながら、プレッシャーをはねのけているように感じました。「必死にプレーしながら、笑顔で勝負を楽しんでいる。」そんな爽やかなゲームだったと思います。

【園川君のアタックと全員のブロックカバー】 →



◇ 女子バレー部：市内予選リーグ2位、敗者復活戦敗退

女子バレー部は、市内大会1日目(7/24)の3校の予選リーグで、1試合目戸ノ上中に完勝しましたが、2試合目志徳中との対戦で、フルセットの末惜敗しました。リーグ2位となりましたので、敗者復活戦にかけましたが、沼中は隙のないチームでサーブ、サーブレシーブが良く、セットカウント0-2で敗退しました。厳しい試合でしたが、最後まで粘り強く諦めずに頑張ったと思います。ブロックを決めて波に乗りかけましたが、接戦の末敗れました。ボールを床に落とさないように必死に追いかける姿が印象的でした。男子同様、お互いに励まし合い、チーム一丸となって戦う雰囲気にも感動させて頂きました。

【試合前の真剣なミーティング】

【全員でブロックカバー】

【平山さん、池上さんのサーブ】



◇ 剣道部：県大会予選リーグ惜敗

女子剣道部は、団体戦で8月1日に大野城市総合体育館で行われた県大会に出場しました。3校の予選リーグで、福岡地区2位の箱崎中と対戦しましたが、接戦を勝利しました。しかし、2試合目の筑後地区2位の三輪中との対戦では、惜敗し、決勝トーナメントに進めませんでした。気合いの入った声で、ひた向きに戦う選手たちに対して、剣道部員全員、保護者の方々、顧問の先生方、多くの方々から温かい拍手と声援が送られました。

試合を終え、大野城市総合体育館から上津役中学校にバスで帰ってきましたが、学校の玄関で解散式が行われました。男子も女子も部員全員が、中学校で3年間頑張ってきた想いを、そして顧問の先生や保護者に感謝の気持ちを述べ、涙・涙の会になりました。



演劇部の素晴らしい舞台に感動しました！《市中学校演劇部合同発表会 2017》

7月29日（土）に、ウェル戸畑の大ホールで、本校の演劇部が舞台に立ちました。演題は「あなたのために」で、いつも健康で何不自由なく暮らしている我々が、改めて人の命の重さについて考えさせられる素晴らしい演劇でした。脚本は、「吉野ヒカル」原作の「A Lonely girl Said」です。誰よりも演劇を愛した少女アリス。彼女にとって演劇は生き甲斐そのものでした。しかし、突然の病「白血病」によって彼女の生き甲斐が奪われました。白血病を完治させるには骨髄移植をするしか方法がなく、骨髄移植をしてくれるドナーがいないと助かる道はありません。生きる気力を失いかけていたその時、同室にほぼ同年代のありさがいました。ありさは入院してきたアリスに対して明るく振る舞い、アリスと仲良くなり元気づけようと話しかけるのですが、なかなか心を開かないアリス。そんな中、ありさの病気の状況が急変し、亡くなりました。ありさは筋萎縮性側索硬化症という不治の病で、死を待つだけの入院生活を強いられていたのです。そのありさがアリスを白血病から救い、生き甲斐である演劇ができるようになるために、あえて自分の死が早まるのを承知でアリスの骨髄ドナーとなる道を選んだのです。そのドナーのことをアリスに告げずに死んでいったありさのことを聞いたのは、アリスが白血病の手術をし完治した後の事。そのときのアリスとありさの心の描写が最高でした。プロの演劇を観た時のような感動を覚え、涙しました。

私は、ありさが自分の不治の病のことを知りながら、アリスと笑顔で話す場面が頭から離れません。アリス演じる木村

【子供たちがアリスの心を追い詰める踊り「かごめ、かごめ」】



【左：アリス、右：ありさの笑顔】



【最後のカーテンコール】



さん、ありさ演じる村田さんはもちろんのこと、医師、看護師、子ども等のキャストも最高でした。また、音響・照明・大小道具・衣装等全てが素晴らしかったと思います。感動を有り難うございました。

合唱部、美しい歌声を披露してくれました！

8月3日（木）福岡市民会館にて、第84回NHK全国学校音楽コンクール（福岡県コンクール）が行われました。小学校21校、中学校31校、高校6校が登壇しましたが、どの学校も心を揺さぶるような迫力のある歌声で観客を魅了していました。上津役中学校合唱部は、中学校の部で4番目に出場し、課題曲「願いごとの持ち腐れ」と九つの無伴奏女声合唱曲から「ほたるこい」、7つの子ども歌から「通りゃんせ」の3曲を歌いました。佐藤かおる先生指揮、花田桃佳さん課題曲のピアノ伴奏で、他の中学校に負けないくらいの美しい歌声を披露してくれました。

ダンス部が、見事銀賞を受賞しました！

【本番前日の8/15に、掲載された朝日新聞の記事！】



部員30人 自分たちで振り付け

北九州・上津役中学校

全日本小中学生ダンスコンクール（朝日新聞社主催、キユーピー協賛）の九州大会が16日、福岡市民会館で開かれる。九州大会は昨年に続き2回目。同じ学校に通う児童・生徒で参加する「学校参加の部」と、在籍校を問わない「オープン参加の部」がある。小学生部門では「学校の部」に4チーム、「オープンの部」に20チーム、中学生部門では「学校の部」に2チーム、「オープンの部」に19チームが参加する。

北九州市立上津役中学校ダンス部は部員約30人、「学校の部」に出場する。専門の指導者がいるわけではないので、自分たちで話し合っ振り付けを決める。設備も十分ではない。ダンスの練習には欠かせない大きな鏡も2枚だけ。

それでもコンクールにかける意気込みはどこにも負けない。ふだんは地域のイベントに参加するくらいだったが、コンクールの存在を知り、部員たちが「新たな舞台に挑戦したい」と初参加を決意した。全員で曲を決め、3つのグループに分かれて振りを作り、みんなで話し合っ一番よいと思う振りを選んだ。

コンクールに参加するチームは、希望すれば日本ストリートダンススタジアム協会から講師を派遣してもらっての無料出張授業が受けられる。上津役中では2日、福岡市のダンスインストラクター松本大地さん（24）が訪れた。

意願の専門家による指導にみんな緊張した面持ち。松本さんは自信のなさそうな部員たちに「間違えてもいいけど、おつき思っ踊って」とアドバイスを。「踊りに気持ちよのせて伝えて」と表情や目線に関する指導もした。部長で3年生の川谷瑞南さん（19）は「言われてきたことを意識して、みんなでするって踊りたい」。

（種小谷菜月）

8月16日（木）福岡市民会館にて、第5回全日本小中学生ダンスコンクール（九州大会）が行われました。中学生部門で出場しているのは、クラブチームがほとんどで19チームの参加。学校は福岡市立野間中学校と上津役中学校のわずか2校だけの出場でした。本校のダンスは、踊りに気持ちがこもっており、全員が楽しそうな表情で生き生きと踊る姿が印象的でした。

初めてのコンクールの参加でしたが、見事銀賞を受賞し、部員・先生、そして保護者も大いに感激しました。

ボランティア部は、夏休みに活躍しました！

夏休み企画「上津役チャレンジ隊」として、上津役市民センターより依頼があり、次の行事に参加しました。8月3日（木）「ヤクルト ウン知育教室」、8月5日（土）「そうめん流しと飯ごう炊さん」、8月22日（火）「ニュースポーツ・囲碁ボール」、8月28日（月）「スマイル・クッキング」。どれも楽しみながら、小学生への指導や地域の方々との交流などで、活躍しました。

学校外で練習している部活動も頑張っています！

◇ 水泳部

8月23日、小倉南区の文化記念公園プールで、北九州市中体連水泳競技新人大会が開催されました。2年の山之内智也君は、100m背泳準優（記録：1' 07" 22）、200m背泳ぎ優勝（2' 23" 93）。1年の海老葵衣さんは、100mバタフライ3位（1' 46" 03）の栄冠を勝ち取りました。来年の夏へ向けて、自分の記録を少しでも伸ばすように、頑張ってください。

◇ バドミントン部

7月23日と24日に行われた北九州市中体連バドミントン大会の団体戦と個人戦に出場しました。団体戦では3年生の依田正美・依田一美・末吉一葉・山下愛葵・久保愛奈、1年生の依田恵美さんが活躍して3位入賞を果たしました。個人戦でもダブルスで依田正美・依田一美ペアが3位となり、県大会出場を勝ち取りました。7月28日と29日の県大会では、団体・個人共に1回戦敗退となりましたが、最後まで諦めずよく頑張りました。

◇ 陸上競技部

6月17日、八幡東区の鞘ヶ谷陸上競技場で、北九州市中体連八幡西区の陸上競技大会が開催されました。1年女子100m〈13" 75〉で松永詩歩さんが第3位、2年男子1500m〈4' 53" 58〉で錦戸歩陸君が第3位、3年女子800m〈2' 22" 60〉で吉田純さんが準優勝しました。7月16日、鞘ヶ谷陸上競技場で行われた市内大会では、3年女子800m〈2' 20" 23〉で吉田純さんが第3位に輝きました。

7月28日の福岡県中体連陸上競技大会では、1年女子100mに松永詩歩さん、3年女子800mに吉田純さんが出場し、入賞は果たせませんでしたでしたが精一杯の走りを見せ、健闘しました。

また、8月27日、博多の森陸上競技場で、下関市・北九州市・福岡市三都市対抗陸上競技大会が行われましたが、吉田純さんが女子800m〈2' 20" 22〉で第4位に入賞しました。

これから秋にかけて、トラック以外のランニングレースが目白押しです。応援していきましょう。

◇ 硬式テニス部

7/21～7/22にかけて、第3回北九州中学校テニス大会に出場しました。結果は、男子ダブルス【高野隼(2年)・石川健太郎(1年)】で、市内第三位となり、7/28に行われた県大会出場を勝ち取りました。女子団体では、市内3位【田中絢都(3年)・床田真唯(2年)・西藤有咲(2年)・東優花(2年)・今井愛果(1年)・藤本梨里(1年)・笹川心遥(1年)】となりました。



←【男子が市内第三位の賞状を授与される場面】

【女子部員全員、笑顔で撮影。→左上に掲げているのが市内3位の賞状】

